

学習指導案 略案様式（自立活動）

〇〇〇〇学級		指導者	〇〇 〇〇	特別支援学級用
題材	題材名等	すごろくトークをしよう		
	関連する自立活動の内容	区分	内容	
		人間関係の形成	(1) 他者とのかかわりの基礎に関すること	
		コミュニケーション	(5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること	
	題材目標 〔個別設定〕	○みんなで決めた約束を守ってすごろくトークに参加し、 ・自分の思いや考えを友だちに、はっきりと分かるように伝えることができる。 (A児、B児) ・友だちの考えに関心を持ち、話を最後まで聞くことができる。 (C児) 〔約束；元気な声で発表しよう / 話に反応をしよう（頷き、相づち等） / 話を最後まで聞こう / 一人一回は質問をしよう〕		
主な学習活動と指導上の工夫	●すごろくを振り、出た目のお題に応じて自分のことを友だちに伝える。 ●頷くなどしながら友だちの話を最後まで聞いたり、質問をしたりする ○ゲームの約束事をみんなで決め、その約束を守って取り組むようにする。			
本時 (5 / 全7時間)	ねらい 〔個別設定〕	A, B児…すごろくトークでゴールを目ざし、出たお題についてまとめたことを友だちにわかりやすく伝えることができる C児…すごろくトークを楽しむ中で、約束を意識して話を最後まで聞くことができる。		
	学習過程	「めあて（全体）」 「決めた約束を守って、友だちと一緒にすごろくトークを楽しもう」		
		「振り返り（個別または全体）」の視点 ・A, B児…友だちに言いたいことをはっきり伝えられたか ・C児…決めた約束を守って話を最後まで聞けたか		
	指導・支援と留意点	●学習活動 ○支援		備考(準備物等)
	●ゲームの仕組みや約束ごとを確認する。		・すごろく板	
	○前時の学習を振り返りやゲームの約束の唱和をした後、自分のめあて〔チャレンジする約束〕を決める。		・サイコロ	
	●すごろくトークの内容について自分の考えをまとめる。 (書く活動)		・考えをまとめるワークシート	
	○好きなこと〔遊び、食べ物、アニメキャラ 等〕や将来の夢〔～になりたい、～をしたい等〕をまとめる。		・お助け絵カード	
	○思いつかない場合は、提示された数枚の絵カードから選択して決めるようにする。		・上がりメダル	
	●順番を決めてすごろくトークに取り組む。 (サイコロを振り、出た目の数だけ駒を進める)			
	○話すときや聞くときにチャレンジすることを教師と一緒に確認しながらゲームを進め、できたときには大いに認める。 (徐々に教師の働きかけを減らしていく)			